

セメント系固化材の利活用セミナー

ーセメント系固化材の広がる用途と役割ー

主催：一般社団法人セメント協会

後援：国土交通省九州地方整備局 公益社団法人土木学会西部支部 公益社団法人地盤工学会九州支部 一般社団法人日本建築学会九州支部 公益社団法人日本材料学会九州支部 公益社団法人日本コンクリート工学会九州支部 一般社団法人日本建設業連合会九州支部 一般社団法人建設コンサルタンツ協会九州支部 NPO 住宅地盤品質協会 一般社団法人熊本県建設業協会 一般社団法人熊本県測量設計コンサルタンツ協会 一般社団法人九州橋梁・構造工学研究会

セメント系固化材を用いた地盤改良工法は、多種多様な施工機械も開発されて、液状化対策や地盤の安定対策、既設構造物の耐震補強技術などのさまざまな用途で用いられており、今やインフラ整備には必要不可欠な技術となっております。セメント協会では、東北地方太平洋沖地震の発生後、改良地盤上の構造物および地盤の安定性の確認を目的に、被害状況などの調査と今後の大規模災害に備えた地盤改良工事の適用事例を収集・整理し報告書に取りまとめております。

セメント協会では、本地盤改良工法の工事に従事される方々の参考となるよう、「セメント系固化材の広がる用途と役割」と題した報告書を新たに発刊致しました。全国の汎用的な事例から最新の施工技術による事例まで幅広い用途の地盤改良事例を調査し取りまとめております。

一連の調査結果が、セメント系固化材を用いた地盤改良工事の重要性・有効性の理解を助け、今後の地盤改良工事の計画、設計、施工、施工管理と品質管理に大いに活用されることを期待しております。

この機会に是非ともご聴講いただけますようご案内申し上げます。

1. 日 時：2019年11月7日(木) 13:00~16:50 (12:00に受付を開始いたします)
2. 会 場：くまもと県民交流館パレア 10F パレアホール
[〒860-8554 熊本市中央区手取本町8番9号(テトリアくまもと内)]
3. 受講料：無 料
4. 定 員：200名 (受講券はありません。当日、会場にお越しください)
(定員になりましたらお断りのご連絡をさせていただきます)
5. CPD：土木学会認定CPDプログラム(JSCE19-0949 3.4単位)
6. 講 演：
13:00~13:10 開会の挨拶
(一社)セメント協会 セメント系固化材普及専門委員会
セミナーワーキンググループリーダー 杉山 和久 氏
13:10~13:40 セメント系固化材の広がる用途と役割
東京工業大学大学院 教授 北詰 昌樹 氏
13:40~14:30 セメント系固化材の概要と適用事例調査について
(一社)セメント協会 セメント系固化材普及専門委員会 委員長
斎藤 準護 氏
14:40~15:40 砂防事業における熊本地震からの復旧とセメント系固化材の活用について
国土交通省九州地方整備局 熊本復興事務所 技術副所長
江口 秀典 氏
15:50~16:50 九州におけるセメント系固化材の活用
福岡大学 工学部 社会デザイン工学科 道路・土質研究室 教授
佐藤 研一 氏

7. 申込先：セメント協会 普及部門宛に受講申込書(裏面)をFAXしてください
103-0023 東京都中央区日本橋本町 1-9-4 FAX03-5200-5062 TEL03-5200-5060

8. お知らせ：震災調査報告書「東日本大震災におけるセメント系固化材を用いた地盤改良に関する調査報告書」、「大規模災害に対してセメント系固化材による地盤改良が果たす役割」、「セメント系固化材の広がる用途と役割」が弊社ウェブページより無料ダウンロードできます。

URL：<http://www.icassoc.or.jp/cement/1jpn/jf8a.html>

